



イベント バックアップ計画

これは、イベントの直後、ブレイクスルーが起こったことをボランティアが認識する最初の瞬間に、まだ起こりうるネガティブな混乱を抑え、リーダーやキーパーソンがコミュニティのために仕事を続けられるようにするためのものです。

何らかの理由で、受け取った情報が不十分であったり、地域社会のリーダーに十分に考慮されなかったりした場合は、この問題に対処するための行動戦略を実行する必要があります。

私たちが提案するのは、この転換期にある人々をサポートすることを目的としたモデルです。この計画は、政治家や地域社会のリーダーがイベントへの動員要請に応じない場合に、「国民の意識向上のためのプランB」として利用することができます。これは、政治家や地域社会のリーダーの多くが、[地域社会のリーダーへの状況説明書](#) で提供された情報に対して不信感を抱くことが予想されるためです。

そこで、問題のコミュニティ・リーダーが関わっているかどうかにかかわらず、以下に述べるこの計画をできるだけ多くの人々に配る可能性を考えなければなりません。これは、万が一、これらのリーダーたちが、彼らが仕える人々の前で失敗してしまった場合に備えてのことです。そうすれば、私たちは、集団的に、また個人的に何をすべきか、そして、この戦略を進めるために、私たちのリソースをどのように使うべきかを知ることができます。

すでにご存知のように、大都市、中都市、小都市を問わず、すべての都市で目覚めていない多くの人がパニックに陥り、食料やガイダンスを求めて大騒ぎで街に繰り出す可能性があります。また、大半の場合、イベントに備えるための基本的な手順で提案したような、食料、燃料、医薬品の備蓄が十分にできていないでしょう。このような場合、すべての都市の小売店では、数時間のうちに必要な物資がなくなってしまう可能性が非常に高いのです。このような場合、人々は確実に絶望に陥ります。この Plan for Public Containment（公的封じ込め計画）はこの時点で直ちに起動されなければなりません。

公的封じ込め計画

主なポイント： 群衆を落ち着かせ、何が起きているのか、お互いを思いやり、助け合えばすべてがうまくいくという基本的な情報を提供します。どのように行動すべきか、どこで詳しい情報を得られるのか、基本的な物資（食料、水、医薬品、医療・心理的援助）をどこで入手できるのかを案内します。

最初のステップ： 街中で必要な車の通行を優先し、可能であれば、また時間が残っていれば、車を住居や駐車場に呼び戻すよう要請します。歩行者と、燃料トラック、救急車、警察、消防などの市民当局や救助隊に属する車の通行だけは許可されるべきなので、これはすべての都市に適用されるべきです。

次のステップ

一般市民に向けて 肯定的な情報を含む約 2 分間の音声またはビデオメッセージを、肯定的な軍隊、抵抗運動、銀河連邦などの新たな支援勢力が支援を提供するために活動を開始するまで、1 日 24 時間、繰り返し発信して支援します。（これを行う方法）車のサウンドシステム、ラジオ、アマチュアのハムラジオ、インターネット、テレビなどからメッセージを流すことができます。

- **車や地域の施設に設置された拡声器：**何が起きているかという基本的な情報が、ラジオやテレビからの情報をまだ得ていない人々に届くことで、混乱をより迅速かつ効果的に抑えることができます。さらに、ラジオやテレビが情報発信に応じてくれない可能性もあるので、あらゆる代替手段を駆使することが特に重要です。正確なタイミングでは、サウンドカーがこの機能を効果的に果たし、さらに、音を明瞭にするためには、車やサウンドステーションが半径 2km 以内に配置されていることが重要です。
- **ラジオ・チャンネルとアマチュア・ラジオ：**基本的に同じ情報が放送されますが、この場合、人々を安心させ、導くために、話者の対話や録音されたメッセージが用いられることとなります。地元のテレビチャンネルでも、そのような協力体制があれば、同じことができます。

補給活動

街中の人々がパニックに陥り、様々な行動をとり、場合によっては無差別に暴力を振るう可能性があるため、警察、消防、さらにはボランティアの方々には、この混乱を平和的に収束させ、有益な情報を提供し、必要な物資を指定された配布場所（DDA）に誘導していく必要があります。

- **指定流通機構（DDA）：**ODA は、人や動物のためのガイダンスや物資などの拠点で、理想的には 2km ごとの戦略地帯に設置されます。屋外や交差点に設置する必要があります。
- **DDA 間のコミュニケーション：**DDA 間の通信は、警察や消防の通信システム、インターネット、ボランティアの携帯電話（あれば）、アマチュアのハムラジオなどで行われます。
- **電子機器が作動しない場合の代替手段：**この場合、軍から提供された色付きの発煙筒が使用されます。この煙は、昼夜を問わず、遠くからでも簡単に見ることができます。ラジオやインターネット、携帯電話の電波塔などの通信障害が発生した場合に非常に有効です。例えば、それぞれの煙の色は、サプライチェーンを担当するオペレーションチームによって可視化されると同時に、各 DDA の特定のニーズを表し、その DDA のニーズを満たすための行動が直ちに取られることとなります。
- **健康管理と医療支援：**最も多様な医療上の緊急事態を抱える患者を一時的に収容するための医療野戦ステーションを設置します。緊急医療ユニット（野戦医療センターは軍が施設内に設置できますが、ジムや学校、大学のキャンパスも使用でき、より深刻なケースでは患者を病院に移送することもできます。突然の化学物質欠乏症候群の専門ユニット必要になります。西欧諸

国では、人口の半分以上が、処方薬や向精神薬など、何らかの依存症にかかっていることを覚えておくことが重要です。その薬物流通チェーン（それが合法的なものであれ、非合法的なものであれ）でも混乱が起こりやすいことや、ほとんどの人が使用する薬物の長期的なストックを持っていないことを考えると、医療関係者はこのことについて警告する必要があります。

- 各 DDA の運営スタッフは、軍隊、消防士、民間ボランティアの要素で構成されている場合があります。
- 各 DDA から 500～1000 メートル以内に、警察官、消防士、民間ボランティアなど 10 名の構成員からなるセキュリティチームを配置し、人々の安全を確保するとともに、彼らが行くべき場所へ誘導します。
- **運営スタッフのトイレのための宿泊施設**：体育館、学校、大学、警察・陸軍の兵舎、および協力を申し出た周辺住民の家を利用することができる。

停電が長期化した場合

- 病院、刑務所、老人ホーム、孤児院には、各 DDA 用の燃料発電機が優先的に設置されます。
- 家庭用にはキャンドルやその他の照明器具が配布されます。

給水／衛生設備に長期にわたる障害が発生した場合

- 飲用水：各都市の河川から水を汲み上げ、たとえば軍のキャンペーン浄化装置で処理することができます。沸騰させて有害な病原菌を排除することもできます。
- 生理的欲求：衛生サービスや水の供給が途絶えた地域での公衆衛生上の問題を回避するために、4 人家族ごとに 20kg の土袋と廃棄物の回収に使用するためのビニール袋を配布します。
- 軍用・民間のヘリコプターやドローンによる監視・支援：これらは、負傷者の搬送やスタッフの移動など、緊急性の高いサービスを提供するために使用される必要があります。民間または警察/軍用ドローンのいずれかを使用して、市民の不安を監視し、セキュリティおよび救助チームに支援を提供できます。
- 外国人（駐在員や観光客）：可能であれば、他の言語（英語、スペイン語、ドイツ語、フランス語など）に堪能なボランティアを用意してください。可能であれば、すべての DDA と輸送拠点に配置します。

結論

もしもリーダーたちが、期待されたサービスを品質、献身、尊厳をもって代表する人々に提供できないことが証明されたなら、私たちは自己組織化する必要があります。世界的な危機の中で、状況が安定し、新たな規範が確立されるまでの間、国民の基本的なニーズを満たすために、私たちは意志の力、規律、そして期待を裏切らない他者への奉仕への情熱を持つ必要があるのです。

[テキスト URL](#)